

# 財政健全化計画等執行状況報告書

## 1. 基本的事項

団体名	北海道千歳市	会計名	普通会計	団体担当者	橋本 和幸
承認年度	平成22年度				

## 2. 判定結果

項目	計画最終年度(又は改善額合計)			当初計画最終年度目標値(又は補償金免除額)		類型
	目標値	実績見込値	乖離値	目標値	乖離値	
① 地方債現在高	36278.0	36244.0	34.0	33517.0	▲ 2,727.0	a
② 実質公債費比率	11.2	10.8	0.4	11.6	0.8	a
③ 改善額	200.0	200.0	0.0	22.0	178.0	a
④ 公営企業債現在高						
⑤ 累積欠損金比率						
					総合判定	a

## 3. その他

### (i) 計画及び前年度執行状況の公表状況

計画:平成23年 9月 公表	HP・広報紙・その他【	】
執行状況:平成 年 月 公表	( HP・広報紙・その他【	】 )

### (ii) 計画及び前年度執行状況の議会への説明

計画:平成23年 3月 説明
執行状況:平成 年 月 説明

団体名	北海道千歳市
会計名	普通会計

類型	a
----	---

① 地方債現在高

(i) 推移表

(単位:百万円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	計画最終年度 (平成26年度)	当初計画 最終年度目標値
計画目標値(A)	37,152	38,219	37,601	37,024	36,278	33,517
実績(見込)値(B)	36,640	37,131	36,828	36,606	36,244	
乖離値(C) (A-B)	512	1,088	773	418	34	▲ 2,727
乖離率(D) (C/A)	1.4%	2.8%	2.1%	1.1%	0.1%	-8.1%

(ii) 要因分析

計画最終年度における 未達成の要因	影響額(単位:百万円)					備考	やむを得ない 事情
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
合計	-	-	-	-	-		

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況

平成22年度の臨時財政対策債発行可能額は1,960百万円であったが、実際の借入額を1,460百万円に抑え、新規発行起債の抑制を図った。今後も財政健全化計画(延長計画)を達成できるよう、新規発行起債の抑制に努める。

団体名	北海道千歳市
会計名	普通会計

## ② 実質公債費比率

類型	a
----	---

## (i) 推移表

(単位: %)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	計画最終年度 (平成26年度)	当初計画 最終年度目標値
計画目標値(A)	11.5	11.6	11.3	10.9	11.2	11.6
実績(見込)値(B)	11.4	11.3	10.9	10.5	10.8	
乖離値(C) (A-B)	0.1	0.3	0.4	0.4	0.4	0.8
乖離率(D) (C/A)	0.9%	2.6%	3.5%	3.7%	3.6%	6.9%

## (ii) 要因分析

(単位: 百万円、%)

係数項目	平成24年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元 利償還金に充てられる特定財 源						
普通地方交付税の額の基準財 政需要額に算入された地方債 の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成25年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元 利償還金に充てられる特定財 源						
普通地方交付税の額の基準財 政需要額に算入された地方債 の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	

係数項目	平成26年度				やむを得ない 事情	採用係数
	計画目標値(A)	実績見込値(B)	乖離値(A-B)	乖離要因		
地方債の元利償還金						
準元利償還金						
地方債の元利償還金又は準元 利償還金に充てられる特定財 源						
普通地方交付税の額の基準財 政需要額に算入された地方債 の元利償還金						
標準財政規模						
単年度実質公債費比率					単年度再算定比率	
実質公債費比率					再算定比率	

(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況



(iii)実績(見込)値が計画目標値に届かない理由及びやむを得ない事情についての検討事項

(iv)改善に向けた取組及び今後の見通し

(v)改善方針の進捗状況